



編集・発行 大町市老人クラブ連合会 長野県大町市大町 3887 番地 大町市役所内 電話 (0261)22-0420 内線 415

令和元年を迎えて

大町市老人クラブ連合会 会長 仁科 宰知代



私、この度の役員改選により会長を引き受けることになり、その重責に心が

引き締まる思いと不安でなりません。

新しい副会長さん理事の皆さんそして、会員の皆様のご協力とご指導を頂きながら務めを果たして参りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、三人に一人が高齢者という超高齢化社会を迎えている昨今でありますが、我々高齢者の持つ活力を生かし、地域を元気にするためにも老人クラブの役割は益々大きく、期待も高まっております。

そのためにも、今まで行ってきた事業を見直すと共に、さらに充実させ、会員同士の親睦を深めながら「健康」「友愛」「奉仕」の三大目標と全国テーマの「のぼそう！健康寿命」担おう！地域づくりを」を達成するため、培ってきた知識と経験を生かし積極的に社会参画していきたいと思ひます。また、

「老人クラブに入ってよかった」「老人クラブは楽しい」と云われる様なクラブづくりをするために人と人との繋がりを大切にし、会員の声を聴きながら仲間づくりの輪を広げ、進めてまいりたいと思ひます。

しかしながら、全国的にも老人クラブのおかれている現状は厳しい状況が続き、会員減少の波は止まることなく、又単位クラブの存続さえ危なくなっております。

大町市老人クラブ連合会も、昭和六十二年は三千五百余名いた会員も今年度は千二百名と三分の一に減少してしまいました。原因としては、若手会員の加入の減少、次期役員のなり手の不足などが挙げられます。こうした事から高齢化が急激に進み活動にも無理が生じるようになってきています。

加入促進事業として市老連でも国、県などの事業とは別に、個人会員制度や、加入促進奨励金制度といった独自の事業を実施していますが、効果は見られません。

しかし、老連を脱会した単位クラブでも、このまま解散してしまうのは寂しい、仲間が集まって話の出来る場が

ほしいとの理由で継続しているクラブが多いと聞いています。

であるなら、本来の老人クラブを取り戻すため大きな改革をする時期に来ているのではないかと思います。会員が三分の一になったにも関わらず、役員数、行事や事業規模はそのままでは無理が生じるのは当然です。新しい年号を迎えた今年、市老連も改革をする良い機会ではありませんか。特に、

- ① 役員数と選出方法
 - ② 単位クラブ長の役割と引継(後継者)
 - ③ 活動事業の運営方法等の見直し
 - ④ 全員が楽しめるクラブづくり
- 以上の四点を今年度の課題として、理事会等で研究していきたいと思ひますので、皆様のご協力をお願いいたします。

最後に、会員皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。会長 就任の挨拶とさせていただきます。



第60回 大町市老人クラブ大会開催

大町市老人クラブ連合会第60回大会が令和元年八月一日、サンアルプス大町で開かれました。市内の単位クラブから会員約百五十名が参加し、式典、表彰式、クラブ活動報告、アトラクションが行われました。

会長の挨拶では「後継者不足や会員減少といった問題をかかえるなか、早期に対策を考えなければならぬ時期にきている。行事のあり方や役員数など規模に合ったものに考え直していかなければならないのではないか、会員の皆様の協力をいただきたいながら、進めていきたい。」と結ばれました。

表彰式では六十七名と金婚十七組の方々が表彰され、長年クラブの役員として貢献し、他の模範となる功労者表彰を受けられた清水百寿会の菅澤廣人さんが「これを契機に、老人クラブを基に、仲間の和を広げ高齢者の福祉に貢献していきたい。」と抱負を述べられました。

牛越大町市長、諏訪県議会議員から来賓代表の祝辞をいただいた後、金原副会長による大会宣言が読み上げられ式典が終了しました。

意見発表は上一寿会の中島節子会長が上一寿会のこの頃の活動状況について説明され、他のクラブの皆さんの活

動の参考になりました。

お楽しみのアトラクションは、昨年好評だったことから、引き続き「柳家圭花」さんの落語となりました。一人で何役も行い、その話術の巧みに引き込まれアツという間の一時間でした。真打になるまで一生懸命応援したのだと感じました。

来賓紹介

ご臨席いただいた方々は次のとおりです。

- 大町市長 牛越 徹 様・長野県議会議員 諏訪光昭 様・大町警察署長 波多腰 功 様・大町市社会福祉協議会長 中村勝彦 様・大町市連合自治会長 小林平八 様・大町市民生児童委員協議会長 南澤 靖 様・大町地区社会福祉協議会会長 柳澤英幸 様・平地区社会福祉協議会会長 海川 明文 様・常盤地区社会福祉協議会会長 川上 満 様・社地区社会福祉協議会会長 平林久保 様・美麻地区社会福祉協議会会長 北沢孝一 様・大町市福祉課長 北沢一人 様・大町市八坂支所長 牛越光夫 様・大町市美麻支所長 大厩市郎 様・市老連顧問 鷺澤 徳司 様・内川三郎 様

慶びの受賞者各位(敬称略)

◎功労クラブ表彰

旭町老人クラブ百寿会、大原町老友会 以上 二クラブ

◎クラブ活動推進功労者表彰

藤井 昇(宮田町睦会)、宮沢征男(須沼長生会)、佐々木清市(上一寿会)、菅澤廣人(清水百寿会)、南澤 靖(舟場シニアクラブ)、清水一徳(大塩老人クラブ)、小林忠夫(青具老人クラブ)、深澤慶子(栄町栄寿会)、杉谷 勉(下一百寿会)、山崎功子(舟場シニアクラブ)以上 十名

◎寝たきり会員介護善行者表彰

竹内喜美恵(大塩老人クラブ)

◎百歳賀寿祝者

洪田見さだ(鹿島荘老人クラブ)

◎金婚ご夫婦

腰原虎雄・理恵子(堀六日町シニア百寿会)、神谷昭正・美智子(須沼長生会) 柳澤忠明・節子(下一百寿会)、奥原恒雄・和子(下一百寿会)、高橋 清・公江(下一百寿会)、藤巻芳雄・さつ子(上一寿会)、藤巻 壽・恵美子(上一寿会)、柳澤國開・八重子(上一寿会)、西澤秀夫・純子(上一寿会)、降旗一好・園枝(清水百寿会)、勝野善文・澄子(清水百寿会)、五十川正彦・悦子(清水百寿会)、密澤秀峰・敦子(清水百寿会)、遠藤徹雄・道代(宮本健楽会)、鮎井洋一・富子(野平寿会)、小林英樹・勝子(野

平寿会)、南澤 靖・豊子(舟場シニアクラブ)以上 十七組

◎米寿者

北沢豊子、中村淑子(白塩百寿会)、高野ヒデ、山崎武子(旭町老人クラブ百寿会)、宮田ます子、小柳美代、平林初子、松田輝興(鹿島荘老人クラブ)、栗林 靖、小林利治(北原町長寿会)、北沢とみ子、西沢葉子、平林ふじ子(堀六日町シニア百寿会) 藤井 昇(宮田町睦会)、清水治夫(須沼長生会)、小林 正、奥原三郎、竹村隆治、北原正代、奥原登志一(下一百寿会)、渡辺英安、篠崎章子、横山八千代、高橋鉄多(上一寿会)、降旗壽子、勝川 旭、平出正義、大羽明子、(清水百寿会)、羽賀茂幸(泉百寿会)、西沢律子、平林初子、三村 明(仁科郷若草会)、西澤徳盛、金原 功、工藤八千子、原田恵美子、西澤暉一、遠山定男(野口百寿会)、内山康文、清水志げり、飯島侑江、鈴木元美(宮本健楽会)、縣 敏、吉原重忠(大平寿会)、勝野一由、勝野 連、勝野けさい(切久保鷹狩クラブ)、中村良幸、佐藤百合子、吉家敏子(野平寿会)、郷津房代(大塩老人クラブ)、田中栄司、本川千恵、高橋八重(青具老人クラブ)以上 五十四名

◎感謝状

内川三郎(前会長)



令和元年度 役員紹介

今回の改選により、市老人クラブ連合会初の女性会長、女性単位クラブ会長が誕生しました。

令和の新しい時代にふさわしい新役員の方々です。後継者問題、会員減少問題等多くの問題が山積ですが、改革の期待を担って二年間の任期を、よろしくお願いいたします。

・**会長** 仁科宰知代
・**副会長** 金原昭和・富田和子

・単位クラブ会長

(白塩町百寿会) 高橋 徹(神栄町神栄会) 宮澤広人(旭町百寿会) 松澤幸夫(鹿島荘老人クラブ) 曾根原桂子(北原町長寿会) 太田 正(堀六日町シニア百寿会) 坂井謙司(大原町老友会) 中村清治(栄町栄寿会) 鷺澤徳司(宮田町睦会) 縣勤(須沼長生会) 一柳重紀(下一百寿会) 小林 正(上一寿会) 中島節子(清水百寿会) 伊藤甚式(泉百寿会) 老野 越(仁科郷若草会) 勝山茂城(野口百寿会) 金原昭和(宮本健楽会) 千野秀明(大平寿会) 北澤千代司(石原スマイルクラブ) 松下輝好(切久保鷹狩クラブ) 勝野 明(野平寿会) 坂井欽吾(舟場シニアクラブ)

ブ) 南澤 靖(大塩老人クラブ) 清水一徳(新行老人クラブ) 酒井周一郎(青具老人クラブ) 小林忠夫

・**保健体育部長** 坂井謙司

・**文化部長** 伊藤栄登

・**女性部長** 富田和子

・**監事** 岡 洋・手塚悦雄

・**顧問** 鷺澤徳司・内川三郎

・**理事**(総務企画) 高橋 徹(保健体育)

坂井謙司・太田 正・鷺澤徳司・伊藤甚式・廣瀬清子・柳本洋子(文化広報)

千野秀明・酒井周一郎・坂井加奈子(庶務会計) 南澤 靖・富田和子

・**老連だより編集委員**

(委員長) 伊藤栄登(委員) 南澤 靖・酒井周一郎・廣瀬清子・仁科宰知代・金原昭和・富田和子・事務局

・**単位クラブ女性部長**

(白塩町百寿会) 宮沢晴子(神栄町神栄会) 富田和子(旭町百寿会) 降旗 令(北原町長寿会) 佐藤きみ(堀六日町シニア百寿会) 平瀬文子(大原町老友会) 中村

清治(栄町栄寿会) 廣瀬清子(宮田町睦会) 西澤礼子(須沼長生会) 高橋かず子(下一百寿会) 柳本洋子(上一寿会) 藤巻智子(清水百寿会) 五十川好恵(泉百寿会) 降旗岩子(仁科郷若草会) 小林充子(野口百寿会) 遠山忠子(宮本健楽会) 塚田治子(大平寿会) 塚田ひろ江(石原スマイルクラブ) 若林信子(切久保鷹狩クラブ) 宮下文江(野平寿会) 坂井加奈子(舟場シニアクラブ) 竹村かよ子(大塩老人クラブ) 合津康子(新行老人クラブ) 酒井周一郎(青具老人クラブ) 宮沢 邦子

・単位クラブ保険体育部長

(白塩町百寿会) 縣 朋弘(神栄町神栄会) 岡 洋(旭町百寿会) 松澤幸夫(北原町長寿会) 太田 正(堀六日町シニア百寿会) 櫻井 隆(大原老友会) 太田三男(栄町栄寿会) 大塚由男(宮田町睦会) 田中良平(須沼長生会) 栗林直子(下一百寿会) 坂井正一(上一寿会) 竹村一明(清水百寿会) 内山武彦(泉百寿会) 老野 越(仁科郷若草会) 土谷信秋(野口百寿会) 洪田見良典(宮本健楽会) 下川清志(大平寿会) 塚田 勝(石原スマイルクラブ) 松下勝美(切久保鷹狩クラブ) 勝野照治(野平寿会) 坂井好子(舟場シニアクラブ) 山崎功子(大塩老人クラブ) 柳沢 勇(新行老人クラブ) 坂井豊一(青具老人クラブ) 宮沢重勝

・単位クラブ文化部長

(白塩町百寿会) 伊藤栄登(神栄町神栄会) 唐澤隆道(旭町百寿会) 土(北原町長寿会) 荒井豊八(堀六日町シニア百寿会) 湯又貞男(大原町老友会) 宮田美恵子(栄町栄寿会) 大塚由男(宮田町睦会) 西山敏視(須沼長生会) 中山郁子(下一百寿会) 奥原三郎(上一寿会) 松田滋(清水百寿会) 松原伸生(泉百寿会) 羽賀茂幸(仁科郷若草会) 小林正二(野口百寿会) 矢口政治(宮本健楽会) 松井弘子(大平寿会) 降旗 剛(石原スマイルクラブ) 松下富美子(切久保鷹狩クラブ) 仁科宰知代(野平寿会) 鮎井富子(舟場シニアクラブ) 南澤 靖(大塩老人クラブ) 藤沢重子(新行老人クラブ) 竹折敬喜(青具老人クラブ) 小林忠夫

・大町市人権教育推進協議会・明るい正しい選挙推進協議会委員

(大町地区) 鷺澤徳司(常盤地区) 伊藤甚式(平地区) 金原昭和(社地区) 千野秀明(八坂地区) 南澤 靖(美麻地区) 酒井周一郎

・長野県老人クラブ連合会関係

評議委員 内川三郎
管理部会委員 仁科宰知代

・事務局 長崎喜治

令和元年度 視察研修

副会長 金原 昭和

仲間と行く旅行は楽しいが、近ごろは病気や、薬が気になって泊まりはど
うも・・・という意見もあり、ならば
付加価値のある(参加費も高めになる
が)日帰りにはどうかということ
で、宿泊を伴った研修旅行から、日帰
りの視察研修になって今回は三回目と
なりました。

前回まで迎賓館の見学、国技館での
大相撲観戦と、知っているようで知らな
い場所を見てまいりましたが、今年度
の視察のテーマは「食文化にふれる」と
いうことで視察研修先は加賀会席の金
沢市に計画されました。それも往路は



北陸新幹線を利用してというものです。

参加者四十名で募集をしたところ、
常盤の須沼長生会の皆さんが十三名ま
とまって協力してくれたこともあり、
早めに定員となり、事務局も新会長も
一安心となりました。

令和元年六月七日、旅行当日の天気
も心配されましたが何とかかなりそう
です。大町市役所を午前七時に出発。事
務局・添乗員を含め総勢四十二名が時
間前に集合、これは楽しい一日にな
る?と思われました。思ったのは私だけ
かな・・・?

バスは長野インターから上信越自動
車道を通って飯山駅に到着しました。

広くてきれいな建物は一階にお土産屋
さんをはじめアウトドア用のレンタル
ショップなどもあり、信州の自然を満
喫してもらおうとの思いが感じられま
したが、私たちの他には人影も少なく
ちよつと心配です。そして長いホーム
にも私達だけです。

飯山駅発九時四十三分のはくたか
553号に乗車、スーッと動きだし、
揺れもなく快適ですが窓の外は海が見
えるまでトンネルの中でした。車内で
仲間と話をし、一杯をしている間もな
く十一時二分に金沢駅到着です。

北陸新幹線金沢駅は初めて目にしま
したが素晴らしい駅で感動しました。
駅には料亭の小型バスが二台迎えに來
ており、「いよいよ懐石料理豪華昼食
だ。」と心が弾みます。バスは繁華街
を抜け金沢市内を一望できる料亭へ到
着です。

綺麗な着物を着た女性に案内され会
場へ、心配していた座席はイス席で
ちよつと安心です。献立は食前酒から
始まり治部煮など七品以上が順に運ば
れ、器も九谷焼と思われる素敵なもの
で、お殿様気分です。お酒も最高、少々
飲みすぎかな?しらすふりかけご飯も
いただきお腹が心配です。また料亭の
トイレも見晴らしが素晴らしく市内を
見ながら気分は最高。添乗員さんの話
だと女性トイレはもっと素晴らしくい
いう事でした。満足のいく料理にお腹
も心も満たされました。外に出ると飯

山駅まで乗せてくれたバスが、私たち
が食事をしている間に金沢まで来てく
れ、待っていました。

旅の最後は金沢の台所、近江町市場
で買い物です。雨が降ったり止んだり
の一日でしたが、近江町市場の前で集
合写真を撮ろうとしたら土砂降りの雨
です。大勢の人がいる中、邪魔になら
ないように市場の入り口でやつと一枚
が撮れました。平日なのに人の多さに
びっくり、迷子にならないように集合
場所を確認します。海鮮どんぶりの食
べ物屋さんや海産物、魚屋さんが数多
く並び、慣れない私には迷路の様で落
ち着きません。参加者の思いは同じよ
うで、出発時間前に全員が集合です。
皆さんが両手に持ちきれないほどのお
土産を持ってバスに乗り込みます。

後は大町へ帰るだけだ、皆さんそれ
ぞれに令和始まりの旅行を楽しんだよ
うです。バスの中では綾小路きみまろ
ライブのDVDを見る人、まだ宴会の
続きの人もいて皆さんとっても元気で
す。バスは有機海のサーブエリア、
小谷道の駅に寄って無事大町に帰って
きました。

今後も老連の視察研修は続きますの
で、ぜひ都合を付けてご参加いただき
たいと思います。やはり人間長生きの秘
訣は、美味しいものを食べてストレス
を溜めないことに尽きると思います。
今後でもできる限り参加して皆さんとの
交流を深めていきたいと思ひます。

県老連女性指導者 研修会に参加して

副会長・女性部長
富田 和子

長野県老人クラブ連合会主催の女性指導者研修会が、令和元年七月二十五日松本市総合体育館大会議室に於いて開催されました。

研修会の講演では「ボールを使った簡単な運動」と題して、講師、株式会社シナノ理学博士坪井史治先生による講演、実技が行われました。参加者が二班に分かれ、「楽しさを知ってほしい」から始まり、実技、ビデオ説明を交代で受けました。ポールウォーキングは夏場のスキー選手の練習に取り入れられたのが始まりで、県内には国内でも有名なポールメーカーが幾つかあるので、長野県は特に盛んなようです。ポールウォーキングの特徴は、①楽しく②効果的な運動③歩行の安定④正しい歩行姿勢、であり、それらを生かして昨今ではリハビリにも取り入れられているそうです。実



技では実際にボールを使って歩き、心地よい汗を流しました。

午後には「女性部の活動」と題して、松本市中波多第二高齢者クラブの小谷元女性部長から活動事例発表がありまして、発足当時より会員数が減少しており、会員増加への努力についてお話がありました。どこのクラブでも会員減少は問題視されていることを痛切に感じました。

結びに「高齢者」の言葉を「要介護者」と同じ意味にとら得る人が多いので、「社会全体の誤解」を正す必要を感じている。様々な機を利用してこうした誤解を解くようにしていきたいと話されました。

実技講習は「紙ヒモとベットのボトルキャップで作る麦わら帽子」でした。紙ヒモ、両面テープ、マグネット、リボン、ボンド等を使用し作成します。皆さん和気あいあいと楽しく、素敵な帽子が出来上がり、お互いに見せ合つて、満足そうに笑い合っていました。材料は百円ショップで用意出来るとの事、一寸魅力に感じ、クラブの人達と一緒に作ってみたいと思いました。参加していただいた皆さん大変お疲れ様でした。

栄会の活動状況

神栄町神栄会 会長 宮澤 広人

この度、神栄会を紹介する機会をいただきました。神栄会は三月の総会で会長の堀田博文さんが顧問に、新会長の任を老連不詳な宮澤が務めることになりました。会の仲間は男子二十人、女子十五人の三十五人で平均年齢が七十五歳です。会則では会員年齢は七十歳以上と定められています。しかし会員増加の苦肉の策として、年齢を概ね六十歳に下げて会員を募っています。神栄会は神栄町自治会の仲間です。自治会活動には積極的に参加し、活発に仕事を行つて、町内の人達にまだ若いと認められるように頑張っていることが会員増加に繋がっていると思っております。

活動事業の一つは大町公園の清掃です。四月に入り桜のつぼみが膨らみ始める頃、落ち葉をゴミカキで集め、軽トラック三台分ほどを堆肥作り場所まで運びます。桜祭りの期間中は三班に分かれ毎朝八時からゴミ拾い、観光客の方々と北アルプスを眺めながら、「鹿島槍ヶ岳は南峰と北峰が犬の耳の様に見えることから双耳峰とも言われる事、北峰の下から南峰の下の沢に向かって、獅子が飛び降りているように見える事から、別名獅子岳とも呼ばれている」

などとお話を交わす楽しみもあります。農具川のアヤメ祭り前に土手の草刈、ツツジの周りの草取り。公民館庭木の剪定と草取り。高根マレットゴルフ同好会員としての体力づくりなども行っています。

また、毎年続けている研修旅行、昨年は九月に小布施松院へ。天井に描かれた北斎の八方睨みの大鳳凰図天井絵、その鋭い眼はどこから見ても、こちらを見据えています。北斎館では、北斎九十歳までの作品を鑑賞して、上山田温泉に泊まり、翌日は真田幸村公初領之地へ。午後は上山田町が一億円創成事業で作った荒砥城址公園へ、この公園の展望台からは街並みが一望できました。青木村では国宝大宝寺の三重の塔と安楽寺を巡りました。

誕生会は三カ月ごとに誕生日を迎えた仲間を祝う会です。毎回明日香荘で行うのが恒例で、岡 秀子先生健康体操で始まり、笑ったり冷や汗をかいたり、ひと風呂浴びた後宴席について誕生者からの挨拶、乾杯の後はカラオケ、歌に合わせて即興で踊る人もいて宴会が盛り上がり拍手喝采です。最後は全員が舞台上上がり手をつないで「故郷」を唄って誕生会が終わります。

以上のような活動をしておりますが、神栄会の目標は、和をもって明るく元気な笑顔で、地域社会と交流していく事です。

県老連ブロック 研修会に参加して

栄町栄寿会
廣瀬 清子



六月二十日長野県安曇野庁舎で開催されました研修会に九名の仲間と共に参加してまいりました。
会場には六十名程が集まっており、開会、老人憲章唱和、会長挨拶の後、研修が始まりました。
まずは、各代表クラブの活動事例発表がありました。
白馬村佐野クラブは役員のみならず、色々な活動を押し付けられる等のことから平成八年から休会をしておりましたが、昨年、村のシニアクラブの会長さんの熱心な後押しにより復活し、今後は会員が参加しやすいレクリエーション事業を主体に実施をしていきたいとのことでした。
塩尻市東山クラブでも役員が大変と

二年間休会しましたが、役員も楽しく参加できる行事や活動に積極的に参加しようと復活しました。しかし若手会員の加入がない、新規役員のみならずないなど課題はあるようでした。
松本市下角高齢者クラブでも会員の減少が毎年の悩みであり、地域の奉仕活動や生きがいを高める活動として、親睦旅行、お花見会、健康教養講座等の行事を行っています。行事を多くすると参加者が減り、少なくすると交流の機会が減るというジレンマに陥っているとの発表がありました。

安曇野市老人クラブ連合会の会長さんからは、新規会員の入会がなく高齢化が進み深刻な問題になっている。また、役員を受け手がなく組織としての存続が危うい状態が目前に迫っているとの話がありました。

どこのクラブも新規若手会員の加入と、役員のなり手について課題を持っているようです。

昼食を挟んで午後は、辰野町そら運動教室の篠原 忍先生を講師に、タオルや椅子を使ったストレッチ体操や筋力トレーニングを行いました。終盤はミニゲームを行い童心に帰って夢中になり、楽しみながらとても有意義な一日を過ごさせていただきました。

市老連 本年度の事業

月	事業内容	月	事業内容	
4月	理事会、単位クラブ会長会	10月	第49回マレットゴルフ大会	
	3部会合同会議(保体・文化・女性)		長野県老人クラブ大会(長野市)	
	ノルディックウォーキング(4月~10月・19回)		第45回老人体育祭	
	会計監査		ノルディックウォーキング青木湖一周(最終)	
5月			中間会計監査	
6月	編集委員会		友愛の集い	
	第77回ゲートボール大会	11月	文化祭作品展	
	県老連中信ブロック研修会(安曇野市)		小銭募金(4月から11月)	
	わら工芸展示	12月	編集委員会	
7月	県老連女性指導者研修会(松本市)		理事会・単位クラブ会長会	
	第48回マレットゴルフ大会		女性部ボランティア活動	
8月	第60回大町市老人クラブ大会		一人暮らし会員訪問	
	理事会、単位クラブ会長会	1月~3月	水中運動教室(10回)	
	保体部長会		1月	市老連役員研修会
9月	第78回ゲートボール大会			ゲートボール講習会(10回)
	百歳賀寿祝		女性部視察研修	
	寝たきり会員訪問	2月	女性部福祉活動	
「社会奉仕の日」一斉清掃(9/20)			カラオケ発表会	
		3月	理事会・単位ブロック会長会	
定期(教室)	和紙絵の会24		カラオケ教室48	わら工芸12
通年	健康増進活動事業等介護予防教室、健康講座(単位クラブ)、会員加入促進活動			

平成30年度大町市老人クラブ連合会 一般会計決算書(概要)

・収入決算額 2,708,887円 ・支出決算額 2,223,715円 ・差引残高 485,172円

◎収入の部

(単位：円)

項目	30年度予算額	30年度決算額	説明
1. 会費	540,000	516,200	会費1484名 個人会費71名
2. 補助金	986,000	1,058,060	市993,060円 社協50,000円 県老連15,000円
3. 委託金	500,000	500,000	体育祭300,000円 水中運動200,000円
4. 諸収入	70,000	88,054	還元金、広告料、水中運動参加費、利息他
5. 繰越金	546,000	546,573	平成29年度繰越金
合計	2,642,000	2,708,887	

◎支出の部

項目	30年度予算額	30年度決算額	説明
1. 会議費	100,000	90,435	理事会、専門部会、編集委員会等会議費
2. 事務費	356,000	316,492	事務用品、通信費、印刷費、慶弔費等
3. 旅費交通費	210,000	179,400	出張旅費、理事費用弁償費
4. 事業費	1,705,000	1,388,288	老連大会費、研修費、文化・体育行事費等
5. 負担金	170,000	149,100	県老連会費129,100円 友愛の集い20,000円
6. 積立金	100,000	100,000	
7. 予備費	1,000	0	
合計	2,642,000	2,223,715	

令和元年度大町市老人クラブ連合会 一般会計予算書(概要)

・収入予算額 2,525,000円 ・支出予算額 2,525,000円 ・差引残高 0円

◎収入の部

(単位：円)

項目	元年度予算額	30年度予算額	説明
1. 会費	480,000	540,000	会費 個人会費
2. 補助金	990,000	986,000	市支出金 社協補助金
3. 委託金	500,000	500,000	市委託事業支出
4. 諸収入	70,000	70,000	還元金、広告料他
5. 繰越金	485,000	546,000	
合計	2,525,000	2,642,000	

◎支出の部

項目	元年度予算額	30年度予算額	説明
1. 会議費	100,000	100,000	理事会、専門部会、編集委員会等会議費
2. 事務費	299,000	316,000	事務用品、通信費、印刷費、慶弔費等
3. 旅費交通費	200,000	210,000	出張旅費、理事費用弁償費
4. 事業費	1,675,000	1,745,000	老連大会費、研修費、文化・体育行事費等
5. 負担金	150,000	170,000	県老連負担金、市集い負担金
6. 積立金	100,000	100,000	
7. 予備費	1,000	1,000	
合計	2,525,000	2,642,000	

事務局日誌 31年4月～7月

4月 8日	第1回会長会 会計監査		市役所 市役所
15日	ノルディックウオーク①	26名参加	運動公園
16日	三部長会議		サンアルプス大町
23日	補助金申請・報告説明会		市役所
25日	ノルディックウオーク②	17名参加	運動公園
26日	第1回理事会		市役所
5月10日	ノルディックウオーク③	18名参加	運動公園
17日	ノルディックウオーク④	17名参加	アヤメ祭り周辺
30日	ノルディックウオーク⑤	16名参加	仏崎観音堂
6月 4日	老連だより99号編集委員会		市役所
6日	第77回ゲートボール大会	8チーム参加	運動公園
7日	視察研修会 新幹線と加賀会席	41名参加	金沢市
10日	ノルディックウオーク⑥	12名参加	運動公園
18日	ノルディックウオーク⑦	23名参加	運動公園
20日	県老連ブロック研修会	10名参加	県安曇野庁舎
27・28日	関東ブロック研修会	仁科会長	箱根市
28日	ノルディックウオーク⑧	13名参加	運動公園
30日	常盤地区敬老会	金原副会長	アプロード
7月 3日	八坂地区スポーツ祭	仁科会長	
6日	大町市暴力追放・交通安全市民大会	事務局	
8日	ノルディックウオーク⑨	15名参加	運動公園
11日	第48回マレットゴルフ大会	60余名参加	運動公園
18日	新三役就任あいさつ	市長・社協	
19日	ノルディックウオーク⑩	12名参加	運動公園
19日	社地区敬老会	仁科会長	立山プリンスホテル
25日	女性指導者研修会	15名参加	松本市総合体育館
30日	ノルディックウオーク⑪	17名参加	運動公園
8月 1日	老人クラブ大会	約150名参加	サンアルプス大町
9日	ノルディックウオーク		運動公園
20日	第2回 理事会・会長会		市役所

スポーツ大会の結果

第77回 ゲートボール大会
6月6日(木) 運動公園陸競技場
参加8チーム

優勝	仁科郷若草会	4勝0敗
準優勝	神栄町神栄会	3勝1敗(11)
3位	栄町クラブ	3勝1敗(3)
4位	宮本健楽会	2勝2敗(19)
5位	下一百寿会	1勝3敗(-4)

第48回 マレットゴルフ大会
7月11日(木)
運動公園 マレットゴルフ場
約60余名参加

優勝 男子	北コース 松倉秀男(神栄町) 65
	南コース 深沢勝敬(八坂) 71
準優勝 男子	北コース 新田一也(宮田町) 66
	南コース 徳竹 武(社) 74
3位 男子	北コース 清水 泉(堀六日町) 74
	南コース 坂井謙司(堀六日町) 75
優勝 女子	北コース 高橋公江(下) 69
	南コース 山崎孝子(神栄町) 76
準優勝 女子	北コース 有賀松代(神栄町) 74
	南コース 北原礼子(下) 76
3位 女子	北コース 北沢綾子(下) 75
	南コース 原智恵美(上) 77

編集後記

平成が去り、令和がやって来て最初の老連だよりをお届けいたします。

市老連の今年度の諸事業も順調に進行中です。

役員改選で、平成最後の三月を以って、内川三郎会長、内川正宣副会長が退任されました。大町市老連のためにと、その身を削っての活動に心より感謝を申し上げます。お二方の末永きご多幸と健康をお祈り申し上げます。

令和元年、新会長に就任されました前副会長仁科幸知代さんも、一旦は強い退任の意向でしたが、周囲の強い要望により新会長をお引き受けいただきました。

高齢者を取り巻く環境が厳しくなる中、全会員が一致団結して協力を願うものであります。市老連初の女性会長誕生に、年号も新たなこの時に女性会長就任は沈みゆく夕陽のあかさより、昇る朝日の明るさに、人の心は躍動するものと思えます。

前編集委員長、堀田博文氏の後任として任に就きました。が、堀田氏に及ぶべくもなく、心配の限りです。

精一杯 つとめさせていただきます。

(編集委員長 伊藤栄登)